

2023年10月13日

各位

旭化成株式会社

旭化成パックス株式会社の事業譲渡について

旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：工藤 幸四郎、以下「当社」）は、当社の100%子会社である旭化成パックス株式会社（以下「旭化成パックス」）に関して、(1)容器事業（以下「本容器事業」）の事業譲渡の完了、(2)フィルム事業（以下「本フィルム事業」）の譲渡契約の締結、(3)会社清算の決定をお知らせします。

(1) 容器事業の譲渡について

2023年10月1日付で、本容器事業をアールピエ東プラ株式会社（以下「アールピエ東プラ」）に譲渡し、同日付で、旭化成パックスの本社を移転しました。また、本容器事業に係る小野工場（兵庫県小野市）も2023年9月末に操業を停止しております。

(2) フィルム事業の譲渡について

本フィルム事業を会社分割（新設分割）し、住友ベークライト株式会社（以下「住友ベークライト」）に対し、その株式の90%を譲渡すること等を内容とする最終契約を2023年9月29日付で締結しました。

今回のスキームでは、本フィルム事業に関する権利義務を、2024年4月1日（予定）を効力発生日として、会社分割（新設分割）により子会社に承継させ、効力発生日と同日付で、その全株式を当社に現物配当し、当社より住友ベークライトに対し、その株式の90%を譲渡します。

(3) 旭化成パックスの会社清算について

本フィルム事業および本容器事業の譲渡に伴い、旭化成パックスの会社清算を決定しております。ただし、清算時期は小野工場の撤収が完了次第となります。

■ 背景と経緯

旭化成パックスは、1963年に設立されてから長年にわたって、食品・医薬品等の包装用ラミネートフィルムおよび飲料・食品用プラスチック成形容器の製造・販売を手がけてきました。一方で、今後当該事業を一層成長させるためには、本容器事業・本フィルム事業のそれぞれの領域において、高い技術力や市場での高いプレゼンスを有しているアールピエ東プラと住友ベークライトに、事業を託すことが最善との結論に至りました。

■ 旭化成パックス株式会社の概要

事業内容 : 食品・医薬品等の包装用ラミネートフィルムおよび飲料・食品用プラスチック成形容器の製造・販売

本社所在地 : 東京都千代田区丸の内二丁目2番1号 岸本ビル7階
xLINK 丸の内パレスフロント内

なお、本件による業績への影響は軽微です。

以上

本件に関するお問い合わせ

広報部 報道室（石川、森） TEL：03-6699-3008

E-MAIL：ak-houdou@om.asahi-kasei.co.jp